

第2類医薬品

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保存してください。

ビタミン
含有保健薬

鰹肝臓水分解物エキス配合

レバコール[®]S

特徴

レバコール・Sは、新鮮な鰹の肝臓を加水分解したパンリパーエキス（鰹肝臓水分解物エキス）にビタミン、コンドロイチン硫酸エステルナトリウム等を配合した飲みやすい分割保健栄養薬です。本品はノンカフェイン製剤ですので、カフェインの影響を受けやすい方（例えば、なかなか眠れない方等）に特にお勧めします。



使用上の注意



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - 医師の治療を受けている人。
 - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、胃部不快感、胃部膨満感
循環器	動悸

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
軟便、下痢
- しばらく服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

〔効能・効果〕

○滋養強壯 ○虚弱体質 ○肉体疲労・病中病後・食欲不振・栄養障害・発熱性消耗性疾患・妊娠授乳期などの場合の栄養補給

〔用法・用量〕

下記の量を毎食後、服用してください。

年 齢	1 回量	1 日服用回数
大人(15才以上)	10mL	3 回
15才未満	服用しないこと	

※添付の計量コップをご使用ください。

〔用法・用量に関連する注意〕

- 用法・用量を厳守すること。
- ビンに直接口をつけて飲まないこと。
- 計量コップに注いだ薬液をビンに戻さないこと。
- 開栓後、味・においに明らかな変化があり異常を感じた場合には、直ちに服用を中止すること。

（裏面に つづく）

〔成分・分量〕

1日量（30mL）中

成分	含量	成分	含量
パンリバーエキス	30mg	イノシトール	15mg
コンドロイチン硫酸エステルナトリウム	30mg	クエン酸鉄アンモニウム	15mg
タウリン	150mg	ピリドキシン塩酸塩(ビタミンB ₆)	15mg
ニコチン酸アミド	60mg	リボフラビンリン酸エステルナトリウム (ビタミンB ₂)	6mg
パントテン酸カルシウム	30mg		

(アルコール0.3mL以下)

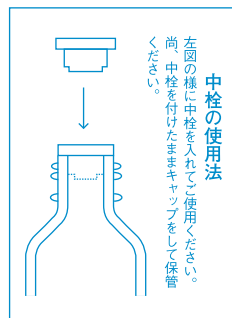
添加物として白糖、D-ソルビトール、滋養糖、クエン酸水和物、コハク酸、ハッカ水、シオウキョウチンキ、ウイキョウチンキ、チョウジチンキ、サンシヨウチンキ、サフランチンキ、ポリリン酸Na、メタリン酸Na、安息香酸Na、パラベン、カラメル、香料、エタノールを含有します。

〔成分・分量に関連する注意〕

- (1) 本剤の服用により便が黒くなるがありますが、クエン酸鉄アンモニウム等の鉄分を含有するためです。
- (2) 本剤の服用により尿が黄色くなるがありますが、リボフラビンリン酸エステルナトリウム（ビタミンB₂）を含有するためですから、ご心配ありません。
- (3) 天然物を使用していますので、製品ロットにより多少の色、味、香り等が異なることがあります。
- (4) 気温や液温等により多少の色、味、香り等が異なる場合があります。

〔保管及び取扱い上の注意〕

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。また、使用期限内であっても、開栓後は、できるだけ速やかに服用すること。
- (5) 薬液を添付の計量コップに注いだ後は、ピンの口をよく拭いて清潔にすること。また、使用した計量コップは、その都度、水でよく洗うこと。
- (6) 水およびその他の異物が混入しないように注意すること。



お問い合わせ先

本剤のご使用により、変わった症状があらわれる等、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めの薬局・薬店又は下記までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

日邦薬品工業株式会社 お客様相談室 電話：03(3370)7174(代表)
受付時間：9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

発売元 日邦薬品工業株式会社
東京都渋谷区代々木3-46-16

製造販売元 牛津製薬株式会社
佐賀県小城市牛津町下砥川1-2